

2 学習指導過程

	基本発問と予想される児童の反応	指導・援助
導入	<ul style="list-style-type: none"> ◇資料への興味・関心を高める。 ◇中村久子について説明する。 <ul style="list-style-type: none"> ・岐阜県高山市で生まれた。 ・3才の時、病気で両手、両足を失った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・久子の生涯や当時の時代背景について解説し、資料への興味を高めるとともに、人物への理解を促す。
展開前段階	<ul style="list-style-type: none"> ◇資料提示をし、範読する。 ○感想を交流しましょう。 <ul style="list-style-type: none"> ・手足がなくても、字を書いたり人形をつくったりできるなんて、たくさん努力したからだと思う。 ・着物がうまくほどけなくても、あきらめずに続けたところが素晴らしいと思う。 ○どうやっても糸をほどくことができないでいたとき、久子さんはどんな気持ちだったのでしょうか。 <ul style="list-style-type: none"> ・自分ではできないから、お母さんに助けてほしい。 ・こんな体の自分を助けてくれない母は冷たい親だ。 ・自分にはとても無理だから、こんな仕事はやめてしまいたい。 ・友だちと同じことができるようになりたいなんて、最初から無理な願いだった。 ◎久子さんはどうしてほどき物をわきの下にはさんだり、口にはさんだりしながら、ほどき方を考え続けたのでしょうか。 <ul style="list-style-type: none"> ・糸を自分でほどくことができる方法を見付けたい。 ・何とかして、自分でできるようになりたい。 ・ここでやめてしまったら、一生できるようにならない。 ・あきらめたら「友だちと同じことができるようになりたい」という願いは叶えられない。 ○1枚の着物をほどくことができ、「おかあさん、ほれ、ほどいてしまったよ。」と言ったとき、久子さんはどんな気持ちだったのでしょうか。 <ul style="list-style-type: none"> ・自分で着物がほどけるようになってうれしい。 ・あの時、投げ出さなくてよかった。 ・あきらめずにやり通したからこそ、着物がほどけるようになった。やり遂げてよかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・登場人物の確認をし、主人公「久子」の気持ちを中心に考えることを確認する。 ・感想交流から、児童が着目した場面を把握して発問につなげる。 ・あらすじをたどりながら、「友達と同じことができるようになりたい」と願いをもった久子の気持ちを押さえる。 ・思うように糸がほどけない辛さや苦しきから、人に頼ったりあきらめたりしそうになっている久子の思いに共感させる。 ・久子の弱さを取り上げ、あきらめそうになることはだれにでもあることを確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>【深めの発問】</p> <p>★上手くほどけないから、たびたびなげ出そうと思っていたのに、どうしてやめなかったのか。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・それでも、着物をほどくのをあきらめず、目標の達成に向けて粘り強くやり抜こうとする久子の強さに気付かせる。
展開後段階	<ul style="list-style-type: none"> ○これまでに、自分がやろうと決めたことを最後までやり抜いたことはありますか。 <ul style="list-style-type: none"> ・ピアノが上手に弾けるようになりたいから、毎日練習を頑張った。目標にしていた曲が弾けたときはうれしくて、休まずに練習してよかったと思った。 ・逆上がりができるようになりたいくて、毎日毎日鉄棒で練習をした。発表会の日、やっとできて本当にうれしかった。あきらめずに練習してよかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「自分でやろうと決めたことは粘り強くやり遂げる」ことについて、これまでの自分の経験や考えを振り返る。 ・仲間の経験や思いを聞かせることで、今後の自分の生き方を見つめさせる。
終末	<ul style="list-style-type: none"> ◇教師の説話をする。 <ul style="list-style-type: none"> ・児童が目標具現に向けて、あきらめずに取り組んでいる姿を紹介し、価値付ける。 	<p><変容の見届け></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「あきらめずに最後までやり抜くと、自分もやり遂げた満足感を得ることができる。」「目標の実現に向けてあきらめることなく、面倒になっても最後まで続けられるようになりたいな。」など、粘り強くやり遂げようとする思いをもっている。

